

# 平成22(2010)年市勢10大ニュース発表

今年もいろんな事がありました。2010年をいま一度振り返ってみましょう…

## 1位 北上コロッケ全国へ発信 B-1グランプリへ初出場

B級ご当地グルメの祭典「B-1グランプリinA T S U G I」に「北上コロッケ」が県内で初めて出場。北上コロッケは2006年に北上の名物料理を作ろうと北上調理師会が中心に開発した、「二子さといも」と「しらゆりポーク」「きたかみ牛」「グリーンアスパラガス」の4種類の食材を使用する地産地消の料理で、同会では3年前からB-1グランプリ出場を目指し取り組みを展開してきました。今年で5回目となるこのグランプリは9月18日・19日、神奈川県厚木市で開催され、全国から過去最多の43団体が出演。用意した1万個のコロッケも2日目のお昼には完売する盛況ぶりで、全国にその名を発信しました。また、「いわてB級ご当地グルメinきたかみ」も9月25日・26日に開催、2日間で35千人もの来場者で大いににぎわいました。

## 2位 市内高校生、芸術・文化、スポーツなどで大活躍

芸術・文化、スポーツなどで高校生の全国の舞台での活躍が目立ちました。第89回全国高校ラグビー大会に黒沢尻工業高校ラグビー部が16年ぶりに出場、大健闘を見せました。今年も花園出場を勝ち取りベスト8を目指します。黒沢尻北高校では文学部が初参加で第13回俳句甲子園東北地区地方大会で優勝、松山市で開催された全国大会、俳句甲子園(8月)に出場しました。北上翔南高校では鬼剣舞部が第34回全国高校総合文化祭、郷土芸能部門で最高賞に次ぐ優秀賞に選ばれ、8月末には国立劇場で開かれた優秀校東京公演へも出演しました。専大北上高校では吹奏楽部が第23回全日本マーチングコンテスト(11月)と第38回マーチングバンド・パトントワーリング全国大会(12月)にダブル全国大会出場、全日本マーチングコンテストでは銅賞を受賞しました。また、黒沢尻工業高校2年の佐藤巧真選手が千葉国体・弓道少年男子団円で岩手県チームの一員として、県では33年ぶりとなる優勝に貢献しました。

## 3位 北工業団地内で漏水1万世帯に影響 懸命の復旧作業

6月11日、北工業団地で発生した水道管の漏水により同日午後10時から16日午後4時にかけて、飯豊、村崎野地域を中心に最大で約1万世帯で断水などの影響が出ました。夜を徹しての作業により、16日までに全戸に通水を再開。断水期間中は市水道工事業協同組合や日本水道協会岩手県支部、同東北支部に協力をいただき、給水車による生活用水の供給や民生委員や福祉協力員の皆さん、地域の皆さんにより高齢者世帯への訪問などが行われ、生活用水を確保する支援が行われました。現在は、年内中の本格復旧に向け工事が進められています

## 4位 将来にわたって安定した行政経営を 「経営改革」へ着手

市では、課題を先送りすることなく、将来にわたって真に必要なまちづくりと行政サービスを維持するために、経営改革への取り組みをスタートさせました。9月13日から11月4日にかけて、全地区の交流センターで地域説明会を開催、さまざまなご意見をいただきました。経営改革では、歳入の削減と歳入の確保の両面から取り組む必要があります。今後も、市民の皆さんのご理解とご協力をいただきながら経営改革を進めていくこととなります。

## 5位 北上コンピュータ・アカデミー、継続運営に

厚生労働省が2010年度末で廃止を決めた情報処理技能者養成施設「北上コンピュータ・アカデミー」は、運営を委託されている職業訓練法人北上情報処理学園(理事長・伊藤彬北上市長)により11年度以降も継続して運営されることになりました。同校は1991年に開校し、企業集積が進む北上地域にあって人材育成の役割を果たしてきました。2年制で、今年の入学生は123人でした。

## 6位 市内初 いわさき認定こども園開園

幼稚園と保育所が一体となった「いわさき認定こども園」(運営・社会福祉法人平和会)は4月1日、和賀町岩崎で開園しました。入園式では初々しい入園児らが笑顔でくす玉を割り、開園を祝いました。同園はこれから地域の子育て支援を目的に、教育と保育の役割を一体的に担うこととなります。

## 7位 西部開発農産が日本農業大賞受賞、きたかみ牛が全農肉牛枝肉共励会で日本一

第39回日本農業賞個別経営の部で西部開発農産(照井耕一社長・和賀町)が大賞を、第12回全農肉牛枝肉共励会で高田耕造さん(二子町)が最高賞となる名誉賞を受賞。また、第14回東北六県北海道連合肉用牛枝肉共進会では高橋雄孝さん(和賀町)がグランドチャンピオンに輝き、農業関係者の活躍が光りました。

## 8位 市立小中学校適正配置等基本計画案を公表

市教育委員会では、市立小中学校の現状と児童生徒数の将来見通しを踏まえ、教育環境の整備と学校教育の充実を目的に、学校規模の適正化を内容とする北上市立小中学校適正配置等基本計画(案)を7月28日に公表しました。地域説明会などを行い、基本計画をまとめていきます。

## 9位 北上市議会 議員定数を削減「26」へ

6月定例会で、議員定数を現行から4削減し、26とする「市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例」を可決しました。新定数は、今後最初に行われる通常選挙から適用されます。

## 10位 北上展勝地さくらまつりで「駐車場協力金」 さくら並木の保存・育成へ

今回初めて駐車場利用者を対象に「駐車場協力金」をお願いしました。期間中ご協力いただいた金額は560万円ほどとなり、桜並木の保存・育成事業に充てられます。

平成22年も残すところあと数日。皆さんにとって、どんな年でしたでしょうか？夏の暑さに負けず北上コロッケをほおばり、きたかみ牛のうまさにとろけながら高小生の活躍に熱く燃え…と、いろいろな出来事や話題がありました。

# 平成22(2010)年 北上市の出来事トップ10

〈1位〉 B-1グランプリでは多くの客が並び大盛況、スタッフ一丸となって北上コロッケを発信しました(右)。ご当地グルメでは、北上コロッケを含め各ブースとも多くの来場者が列を作りました(下)



北上翔南高校鬼剣舞部 文化庁長官賞受賞記念公演



〈2位〉 北上翔南高校鬼剣舞部は、さくらホールで文化庁長官賞受賞記念公演を開催、多くの市民がその舞を堪能しました



〈3位〉 県内市町ほか宮城、秋田、青森からも給水の応援に駆けつけていただき、生活水の供給に協力いただきました



〈4位〉 将来にわたって安定した行政経営を目指して経営改革に取り組みます(写真：本庁舎)



〈5位〉 継続運営されることになった北上コンピュータ・アカデミー



〈6位〉 開園式では入園児がくす玉を割り、いわさき認定こども園の開園を祝いました



〈7位〉 多くの来場者でにぎわうきたかみ牛まつり。今年は特においしかったのでは！



〈8位〉 計画案公表後、各学区ごとに説明会を行いました



〈9位〉 真剣な議論が交わされる議会



〈10位〉 大きな混乱もなく、多くの利用者にご協力いただきました(展勝地レストハウス前駐車場)